

付加環化反応で機能性分子を創りだす

## 「クリックケミストリー⑱」



クリックケミストリー-Huisgen 反应用『ヌクレオチドのアルキン修飾シリーズ』を、新たにラインナップしました。

▶糖の2'または3'位に、アルキン構造が結合しているタイプ (rA,rG,rC,rU)  
2'-O-プロパルギル修飾オリゴ DNA・RNA  
3'-O-プロパルギル修飾オリゴ DNA・RNA

▶塩基部に、リンカーを介してアルキン構造が結合しているタイプ (dA,dC,dU)  
C8 アルキン(オクタジニル)修飾オリゴ DNA・RNA

▶塩基部に、リンカーを介さず直接アルキン構造が結合しているタイプ (dA,dU)  
エチニル修飾オリゴ DNA・RNA

次回から数回にわたって、上記のアルキン修飾を応用したアプリケーション例をご紹介します。よろしくお願いいたします。

日本遺伝子研究所では、クリックケミストリー-Huisgen 反应用の修飾オリゴ DNA、RNA 合成を承っております。

### CuAAC

- ▶アジド(-N<sub>3</sub>)修飾オリゴ DNA・RNA
- ▶アルキン(-C≡CH)修飾オリゴ DNA・RNA
- ▶2'-O-プロパルギル (rA,rG,rC,rU) 修飾オリゴ DNA・RNA
- ▶3'-O-プロパルギル (rA,rG,rC,rU) 修飾オリゴ DNA・RNA
- ▶C8 アルキン (オクタジニル) (dA,dC,dT) 修飾オリゴ DNA・RNA
- ▶エチニル (dA,dU) 修飾オリゴ DNA・RNA
- ▶エチニル dSpacer 修飾オリゴ DNA・RNA

### SPAAC

- ▶ジベンゾシクロオクチン(DBCO:dibenzocyclooctyl)修飾オリゴ DNA・RNA
- ▶ビスシクロノニン(BCN:bicyclo[6.1.0]nonyne)修飾オリゴ DNA・RNA

各種ラインナップについて、様々なリンカータイプを取り揃えております。リンカーを明記した詳しい構造をホームページにアップしておりますので、ご参考ください。また、ご希望のリンカーがない場合でも、使用する試薬を変更したり、スペーサー修飾等を用いてカスタムすることで解決できる場合もあります。是非一度、ご相談ください。

詳しくは[こちら](#)